

いなざわ ウィルネット通信



☆発行☆
いなざわウィルネット
発行責任者／恒川なおみ
〒492-8269
稲沢市稲府町1番地
稲沢市市長公室地域協働課
TEL 0587-32-1146
FAX 0587-23-1489

ともに支え ともに輝く 男女共同参画社会 ～意識が変われば未来が変わる～

《 いなざわウィルネットの活動報告 》
令和元年度のテーマは、『子育て』でした。

♥男女共同参画社会づくりフォーラム

演題『子は育ち 親も育つ。楽しまなく
っちゃもったいない』 講師 高野 優
3月14日の男女共同参画社会づくり
フォーラムは、新型コロナウイルス感染防止
のために中止となりました。早くから講演
を楽しみにして下さった方、遠方から
の高野先生のファンの方、理事が所属する
会のメンバーの方、その他大勢の方々に、
参加の申し込みをして頂きましたが中止
となり、ご迷惑やご心配をおかけして申
し訳ありませんでした。

♥男女共同参画週間啓発活動

6月21日～7月4日に図書館におい
て、啓発パネル「データで分かる！愛知の
女性 ～全国と比較して～」の展示や男女
共同参画に関しての本の紹介をしました。

♥男女共同参画社会づくり学習会

7月6日に祖父江町体育館アリーナに
おいて、『クイズやゲームを家族で楽しみ
ながら、男女共同参画について知ろう』を
講師 に日置雅子先生(愛知県立大学名誉
教授)をお招きして、小学校低学年の児童
と保護者対象に実施しました。

♥ウィルネット理事の研修会

10月5日に「ふぁみりい・らぼ」主催
による『みんなの学校』の映画鑑賞と、木
村康子先生の講演会・ワークショップに参
加しました。すべての子どもに居場所があ

る「大阪市立大空小学校」。児童260人
中52人が、何らかの障害を抱えていて、
毎日が予想不能の行動の連続。憎めないユ
ーモアたっぷりの子どもさんとクラスメ
ートとの交流や先生方の心温かい見守り。
障害を個性として認め、みんなが安心して
学べる学校は、奇跡の学校としか言いよう
がなく、にわかには信じがたかったです。

また、親の文句を受け付けない学校・自
分の子どもだけ見ない・周りの子どもをみ
る・困っている子の力になるなどの木村先
生のお話を聞き、「教育の本質とは何か」
と考えさせられました。

♥街頭啓発活動

11月17日にリーフウォーク稲沢に
おいて、男女共同参画啓発パネルの展示や
児童虐待防止及びDV防止のポスターを
掲示しました。

また、各種PRチラシや児童虐待専門ダ
イヤル189への通報に関する啓発品を
配布しました。



《 児童虐待被害 最多1,991人 》

全国の警察が昨年1年間に摘発した児童虐待事件で、被害に遭った18歳未満の子どもは1,991人（前年比42・8%増）で過去最多だったことが、警察庁の統計（確定値）で分かりました。虐待の疑いがあるとして児童相談所に通告したのは98,222人（22・4%増）、保護したのは5,553人（21・5%増）で最多を更新。社会的関心の高まりや児童相談所との連携強化で通報や情報提供が増えたことを受けて、警察は子どもを守るため対応を強化しているとのこと。被害児童1,991人のうち、身体的虐待を受けたのは8割強の1,654人で、性的虐待は248人、暴言などの心理的虐待53人、ネグレクト（育児放棄）などの怠慢・拒否36人でした。

（令和2年3月12日、警察庁のまとめ）

《 がんばりすぎない子育てを 》

- 身近な人の力を借りよう
- 子育て仲間をみつけよう
- 時には自分のための時間をつくろう
- 家事は二の次でいいこともある
- 地域の子育て支援サービスを利用しよう

《 男女共同参画社会 》

男女共同参画社会とは、すべての人が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を發揮できる、多様性に富んだ活力ある社会です。

《 紹介します 》

愛知県は、毎年「はがき1枚からの男女共同参画」の作品を募集しています。

2019年度のテーマは「わたしが暮らすなら、こんな男女共同参画社会」でした。

1,186作品の応募があり、最優秀作品（5作品）、稲沢市西小学校2年湯ノ迫心さんの作品が選ばれました。

おめでとうございます！



いなざわウィルネット加盟団体募集中



いなざわウィルネットは、市内で活躍する15の市民団体が男女共同参画社会の実現を目指して、相互の連携と情報交換を推進しています。

興味のある5人以上の団体は、事務局までお問い合わせください。若い世代・男性団体も大歓迎です！

【問合せ先】いなざわウィルネット事務局（稲沢市市長公室地域協働課内）

電話 0587-32-1146（ダイヤルイン） FAX 0587-23-1489

